

市内 157 及び 158 例目（県内 220 及び 221 例目）の概要

令和 3 年 1 月 8 日（金）公表

1 月 7 日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに 2 名の方、市内 157 及び 158 例目（県内 220 及び 221 例目）となる感染者が確認されました。

この方々は、いずれも松江市在住です。

157 例目の方は、30 歳代の男性です。

1 月 5 日に 38 度台の発熱や頭痛の症状があり、翌 6 日に市内の医療機関を受診されました。昨日 7 日に PCR 検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

現在の症状は、鼻づまりがあるとのこと。

次に、158 例目の方の年齢・性別につきましては、ご意向により、また現時点で接触者が把握できていることから、公表を差し控えさせていただきます。

158 例目の方は、157 例目の濃厚接触者として、昨日 7 日に PCR 検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

現在、特に症状はありません。

患者は、現在保健所の指導の下に自宅で待機し、本日 1 月 8 日、感染症対策を講じた医療機関に入院予定です。

現在、行動歴調査及び濃厚接触者の調査を実施しており、いずれも発症日 2 日前以降の感染可能期間での勤務などなく、不特定多数の方への感染のおそれがあるような行動歴もありませんでした。

また、発症日 2 週間前以降の期間において、県外への移動歴や県外から来県された方との接触はないと伺っております。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

県内でも連日新規感染者の発生が確認される中、昨日は首都圏 1 都 3 県の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が再度発令され、中国地方五県知事会議でも、首都圏一都三県との不要不急の往来を控えるよう、呼びかけるなど全国的な感染拡大を食い止める取り組みが強化されています。

松江市も本日 1 時半から松江市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、市民の皆さんに改めての注意喚起を行うこととしています。

市民の皆様には、会食を含めた感染リスクの高まる場面に十分注意いただき、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」を徹底いただくとともに、「三密の回避」や「換気と加湿」に引き続きお取り組みいただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。